

「ありがとう」の言葉に秘められた 5つの感謝の気持ち

日頃、何気なく言っている「ありがとう」の言葉には、秘められた5つの感謝の気持ちが込められているそうです。

あ：温かい言葉をかけてくれてありがとう
り：理解してくれてありがとう
が：頑張りを認めてくれてありがとう
と：隣で支えてくれてありがとう
う：受け入れてくれてありがとう
「ありがとう」の言葉を言う度に幸せになり、「ありがとう」の言葉を言われる度に人は幸せになれる。

「ありがとう」の言葉は、相手との関係を振り返る場であり、豊かな関係を築くための具体的な手立ての方向性を示してくれています。

【子ども・保護者・同僚・家族】に対してどうだっただろうか？

あ：温かい言葉をかけただろうか？

り：どれだけ理解しただろうか？

が：頑張りをどれだけ認めただろうか？

と：隣でどれだけ支えただろうか？

う：どれだけ受け入れただろうか？

○親の参加型（ワークショップ型）学習プログラム

○保護者同士が家庭教育について共に気持ち、共に考え、共に学び合う

○学びを通して保護者同士が仲間作りをしたり、お互いに相談（子育ての悩みを共有）

○プログラムは、子どもの発達に応じて「幼児期」「小学校低学年」「小学校高学年」「中学・高校」

○学びのテーマ「生活習慣」「学習環境」「規範意識・マナー」「体験活動」

●インターネット・ケータイを使うときのあいことば

「ひまだけどね」

「ヒマだからネットやケータイで遊んでいようかなあ」というときに、思い出してね。

ひ ひらかない しらないひとから きたメール

ま まわさない これをまわせと いうメール

だ だれだろう？ いつちかくにん ネットでは

け けんしようやプレゼントには きをつけよう

ど どうしよう まよったときは すくそうだん

ね ネットでは おくるまえに よくみなおして

●ネット社会の7つの常識（安心・安全インターネットライフより）

- 1 インターネットは自己責任
- 2 情報発信は謙虚な姿勢で
- 3 おやみに個人情報を公開しない
- 4 危険なサイトに近づかない、利用しない
- 5 著作権、肖像権を侵害しない
- 6 コンピュータウイルスへの対策を講じる
- 7 IDやパスワードはしっかり管理する